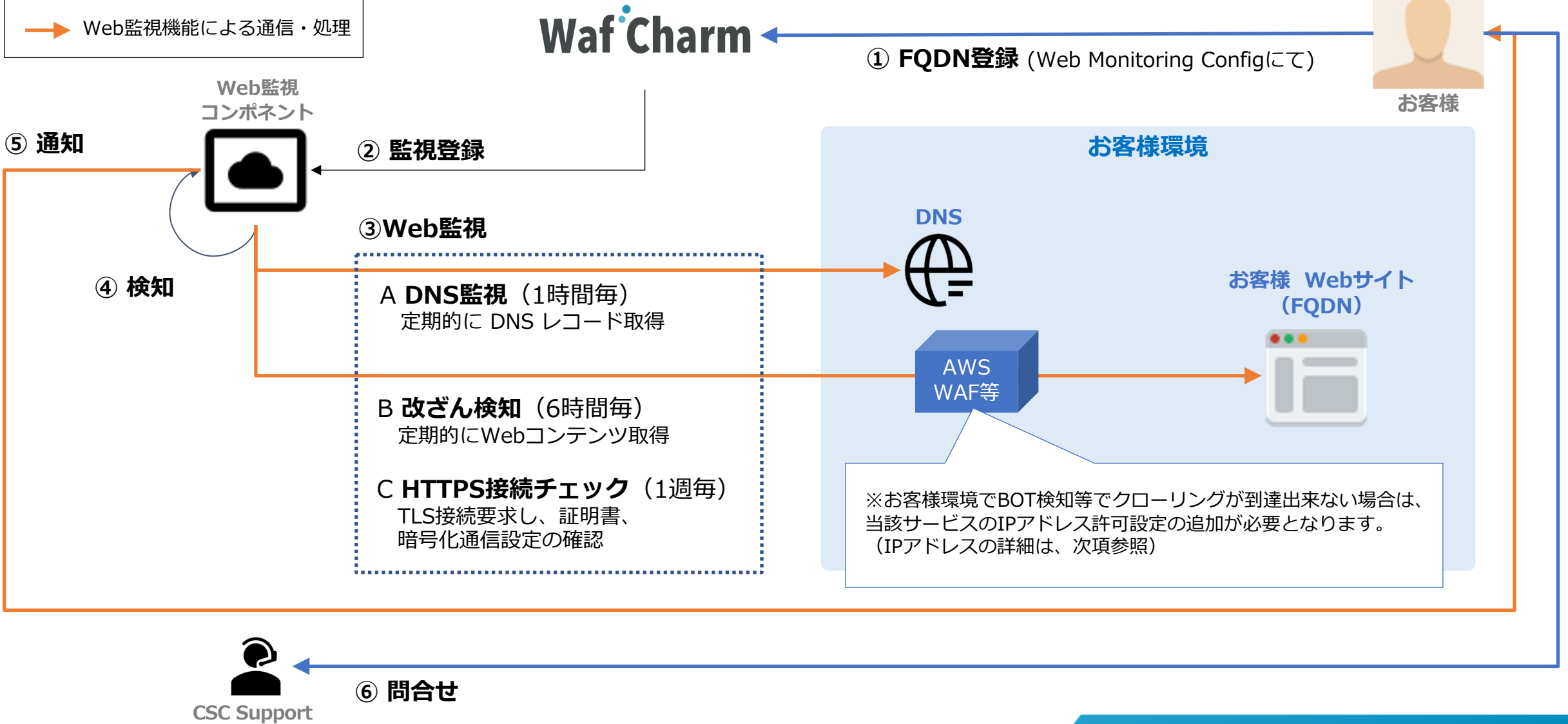
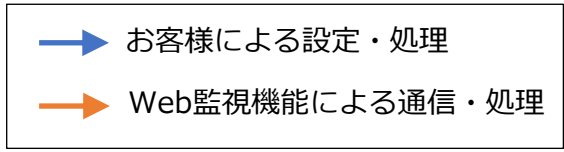


# Web監視機能による改ざん、サービス停止の検知概要



	実施者	概要	備考
① FQDN登録	お客様	WebMonitoringConfigにて登録されたFQDNに対して、監視登録。 (WebMonitoringConfigが削除されることで監視登録解除となります)	※お客様環境にてBOT検出や外部からのスキャンをブロックしている場合、下記IPアドレス範囲の許可設定が必要となります。  <ul style="list-style-type: none"> <li>IP addresses : 35.77.146.209, 52.196.199.41, 35.79.35.158</li> </ul>
② 監視登録	CSC	登録されたFQDNが、DNSにて名前解決可能かつクローリング可能な場合に、監視対象として登録。監視開始時、メールにて通知。	※FQDN登録より、数営業日かかる場合がございます。
③ Web監視	CSC	<ul style="list-style-type: none"> <li>● DNS監視 当該FQDNを管理するDNSサーバに、1時間毎にnslookupを実施。</li> <li>● 改ざん検知 当該FQDNへ6時間毎にクローリングを実施。</li> <li>● HTTPS接続チェック 当該FQDNへHTTPS接続を1週毎に実施する。</li> </ul>	改ざん検知について <ul style="list-style-type: none"> <li>• 当該FQDN配下のコンテンツ1000ページまでクローリング。</li> <li>• クローリング範囲は、FQDN配下およびその1つ外のURLまで。</li> <li>• 対象コンテンツはhtml, javascript, css。</li> </ul>
④ 検出	CSC	<ul style="list-style-type: none"> <li>● DNS監視: DNS不通であることの検知</li> <li>● 改ざん検知: マルウェア配布などの攻撃サイトへのURLが含まれる場合に検知</li> <li>● HTTPS接続チェック: 当該FQDNへのHTTPS接続設定に、非推奨・危殆化の設定が含まれる場合等に検知</li> </ul>	改ざん検知について以下は検知対象外 <ul style="list-style-type: none"> <li>• イントラ内等の外部から HTTP アクセスできない Web サイト</li> <li>• Microsoft CSP (Content Security Policy) 設定にて、FQDN外の Javascriptの動作制限があるサイト</li> <li>• UA/リファラー、認証、入力や条件により動的に変化するコンテンツ</li> </ul>
⑤ 通知	CSC	以下通知先にメールで通知 <ul style="list-style-type: none"> <li>• WebMonitoringConfigのNotification Email に設定されているアドレス</li> </ul>	
⑥ 問合せ	お客様	他サービス内容について: <a href="mailto:help@wafcharm.com">help@wafcharm.com</a>	